

## 日 誌 (昭和43年9月)

## 【国 内】

- 10日 ○政府、消費者米価を10月1日以降平均8%引き上げることを閣議決定
- 19日 ○旧王子系製紙3社、公正取引委員会に対する合併事前審査の申請を取下げ
- 20日 ○本行、貸出増加額規制を10月以降廃止することを決定
- 30日 ○東証第1部旧修正平均株価、従来の最高値(36年7月18日、1,829円74銭)を更新(1,839円81銭)

## 【海 外】

- 2日 ○英国、選択的雇用税の50%引上げを実施(成年男子従業員の場合、1人当たり毎週25→32シリング6ペンス)
- 3日 ○ブレッシング・ブンデスバンク総裁、エーリンゲンでの演説においてマルク切上げ説を否定
- 4日 ○フランス政府、1969年度予算案と経済拡大政策を決定  
○フランス政府、為替管理措置を廃止
- 5日 ○西ドイツ政府、1969年度連邦予算案を閣議決定  
○中共、全国1級行政区に革命委員会成立
- 8日 ○英国、大手電機メーカーGECとEEの合併計画を発表
- 9日 ○ファースト・ペンシルバニア銀行、プライム・レート $0.25\%$ 引き下げる(6.5→6.25%)旨を発表  
○EEC蔵相・中央銀行総裁会議、69年度予算、農業指導基金問題等につき討議  
○英国、ポンド残高処理に関するパーゼル取決め $0.25\%$ の成立を発表
- 10日 ○米国、国際通貨問題に関する議会の公聴会を開催
- 11日 ○ブンデスバンク、対米ドル・スワップ・レートを引上げ(2.5→2.75%)
- 13日 ○フィリピン貯蓄銀行等につつけ発生
- 18日 ○フィリピン大統領、サバ併合法案に署名
- 19日 ○英国、公定歩合を再引下げ(7.5→7.0%)  
○西ドイツ、6%もの連邦郵便債を発行
- 21日 ○フランス国家信用理事会、「居住者の外貨預金に対する準備預金制度」の適用廃止を決定
- 24日 ○チェース・マンハッタン銀行、プライム・レートを0.5%引下げ(6.5→6.0%)
- 25日 ○ファースト・ナショナル・シティー銀行およびその他の主要銀行、プライム・レートを0.25%引下げ(6.5→6.25%)
- 28日 ○EEC閣僚理事会、英国などの加盟をめぐる問題について討議
- 30日 ○IMF・世銀総会、ワシントンで開催  
○韓国、市中金利を引下げ